

篆書で「令和」、菅前首相が湯沢市に寄贈 書家の茂住氏揮毫

2022年8月3日 掲載

※写真クリックで拡大表示します



菅氏から贈られた墨書を披露する佐藤市長（左）と東海林亮二副市長＝湯沢市役所本庁舎の市長室

秋田県湯沢市の佐藤一夫市長は2日、同市秋ノ宮出身の菅義偉前首相から、篆書（てんしょ）で「令和」と書かれた墨書が市に贈られたことを明らかにした。書家茂住菁邨（もずみせいそん、本名・修身）氏の揮毫（きごう）。七夕絵どうろうまつり初日の5日から、市役所本庁舎1階の市民ロビーで公開される。

佐藤市長によると、公務で上京していた6月1日、菅氏と議員会館内の事務所で面会。その際に墨書寄贈の申し出があった。7月28日に再び面会し、受け取った。

秋田魁新報社

会社案内 採用情報 新聞休刊日 広告掲載 さきがけNewsCafe 新聞購読
サイトポリシー よくあるご質問 MYページ(電子版購読設定) お問い合わせ



情報や写真・動画をお寄せください